

今週は電車で Fota 島へ GO！！(4/4~4/10)

・ Irish train

アイルランドの電車はアイリッシュレールと呼ばれており、両数は 4 両ほどで日本と比べると少し小さく感じました。駅にもよりますが、Cobh の Rushbrooke 駅や動物園のある Fota 駅には改札が無く、自主的に支払う機械が置いてあるだけでした。

また、アイルランドの電車のドアは自動で開きません。そのため、乗る時も降りる時も open ボタンを押さなければいけません。車内は、新幹線のような席の配置になっていました。そして、窓からはとても綺麗な海の景色が広がっていて、乗車時間を楽しく過ごすことができました。

改めて日本と違う所を知ることができてよかったです！



・ Fota Wildlife Park

Fota Wildlife Park はコーク州キャリトヒル近郊のフォタ島にある動物園です！

1983年に開設され、敷地面積は40ヘクタールととっても広々とした動物園です。現在は非営利公益団体が独立資金により運営していて、アイルランドの観光地としても有名です！

私たちは電車でFota動物園を訪れました。Fota駅の柵は動物の柄模様が描かれており、動物園に来た！というワクワク感がありました！

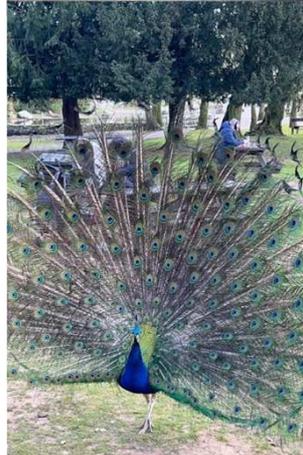
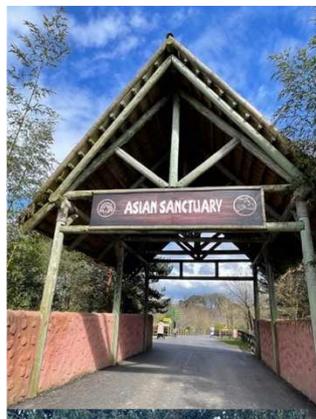
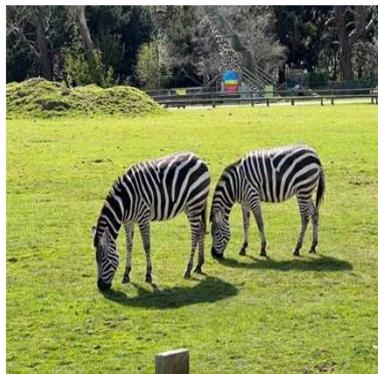


駅から入口までは20分ほど歩きました。その途中、柵の向こうにカンガルーが見えて歩いていてもワクワクする道になっていました。入口まで少し遠く、道に迷うというハプニングも起きましたが無事到着し、動物園を楽しむことが出来ました！

入園料金は学生料金で12.90€(約1700円)でした。日本円に換算すると少し高く感じました。園内にはたくさんの動物がいますと思いきや、敷地の広さには合わない動物の数でした。(動物が広々とした空間で過ごせていました。)



私たちは初めて孔雀の羽が開いたところを見ました！本来、孔雀は威嚇をするときに羽を広げるので、今まで私たちは見たことがありませんでした。そのため、私たちはテンションがとて
も上がり、たくさんの写真と動画を撮りました♪この動物園では、何羽かの孔雀が放し飼いのよ
うに檻の外にいて、人に慣れていているようでした。また、キリンやシマウマ・ダチョウが簡易的な
柵の向こう側にいて、私たちとの距離が日本の動物園と比べると近く、楽しかったです！！
その他にも、おかしい声を出す猿や人間のように走る猿など珍しい動物を見ることができまし
た！



・ Café & Gift shops

動物園の近くにはカフェがあり、私たちそこで昼食を食べました。カフェ内はテーブルが 4 つほどあって、壁にはお皿が沢山飾られていました！私はブロッコリーサラダとオレンジケーキを食べました。他にはミニピザ・サンドウィッチ・ソーセージロール・パンケーキ、デザートにはキャロットケーキ・ガトーショコラ・クッキーなどがありました。

ギフトショップには動物達のぬいぐるみやマグカップ・文房具が売られていました。また、ジュースやアイスなども置いてあり、ミックスジュースは後味が少し甘いと感じましたが、美味しかったです。私は、手足がマグネットでくっつく猿の小さいぬいぐるみを買いました！

